

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

年間テーマ	自然とあそびの出会い
園名	板橋保育園
クラス名	3.4.5歳児
時期	10月

### 1. テーマ

自然とあそびの出会い

<テーマの設定理由>

昨年度の経験から、より自然を身近に学び、考え、自ら発見して遊びを展開し、創造力を広げる。

### 2. 活動内容

戸外で生き物を自ら探し出し、虫の生態や季節の移り変わりを肌で感じる。また、捕まえた生き物を観察し、小さな命を大切に扱う気持ちを育てる。

### 3. 活動スケジュール

日々の戸外遊びに取り入れた

### 4. 環境のデザイン 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

虫が描かれている図鑑や玩具、園庭遊びの際に、虫探しができるよう虫カゴと虫取り網を用意しておく。

### 5. 探究活動の実績

虫(主にトンボや蝶)を見つけると、「チョウがいるよ!」と声を掛け合い、追いかけたり、慎重に距離を詰めるなど、友だちと協力しながら捕まえていた。捕まえた後は、逃げないように慎重に虫かごに入れ、図鑑と見比べながら「足は何本あるかな?」「何を食べるのかな?」と友だちと観察に没頭していた。

最初は触るのを怖がっていた子も、虫かご越しに観察することで興味を持ち始める姿が見られた。観察が終わった後、「お家に帰してあげようね」と自然に戻す姿も見られ、命には限りがあることや、生き物の扱い方などの理解が深まった。



### 6. 振り返り

道具を譲り合って使う、友だちと協力しながら捕まえるといった協同的な学び(社会性)の機会にもなったと感じる。知っている昆虫を、絵やブロックで再現し部屋に飾ったり、生き物のお世話を順番に担ってもらうなど、遊びや生活など様々な場面に、このような経験を広げていきたい。